



平成29年2月21日

各 位

上場会社名 サムコ 株式会社
代表者 代表取締役社長 石川 詞念夫
(コード番号 6387)
問合せ先責任者 取締役 常務執行役員 管理統括部長 竹之内 聡一郎
(TEL 075-621-7841)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年9月7日付当社「平成28年7月期 決算短信[日本基準](非連結)」にて発表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年7月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年8月1日～平成29年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,100	130	125	80	9.95
今回修正予想(B)	1,719	△84	△15	△14	△1.74
増減額(B-A)	△380	△214	△140	△94	
増減率(%)	△18.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年7月期第2四半期)	2,923	472	421	274	35.47

平成29年7月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年8月1日～平成29年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,500	750	740	480	59.75
今回修正予想(B)	4,100	130	120	80	9.95
増減額(B-A)	△1,400	△620	△620	△400	
増減率(%)	△25.5	△82.7	△83.8	△83.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年7月期)	5,345	744	555	348	44.24

修正の理由

1) 第2四半期累計期間業績予想の修正

当第2四半期累計期間は、スマートフォン向け電子部品分野の高周波デバイスへの設備投資需要の減速に加え、新規の生産設備案件が先延ばしとなる傾向が継続していることから、受注の伸び悩みが続きました。その結果、当第2四半期累計期間の売上高、利益共に予想値を下回る見込みとなったことから、上記の通り修正いたしました。なお、円安の進行による外貨預金等の為替評価益(62百万円)を営業外収益に計上しております。

2) 通期業績予想の修正

平成29年7月期通期の業績予想につきましては、足元の受注環境は回復の方向にあるものの、複数の案件で顧客が最終ユーザーからの発注見極めに時間を要しており、これら商談の出荷までのリードタイムを勘案した結果、当初下期に予定していた出荷を次期に延期せざるを得ない見通しとなりました。これらの売上計上時期を見直した結果、通期の売上高、利益共に当初の予想を下回る見込みであり、上記の通り修正いたしました。また、為替レートは、期初(平成28年7月末時点)の1ドル＝104.42円の想定の下、外貨預金等の為替評価損益による影響は反映しておりません。

なお、1株当たりの年間配当金予想20円は変更ありません。

(注) 上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上